



大野原中学校コミュニティ・スクール通信

おもやい

第19号発行：嬉野市教育委員会（R5.2.10）

あいさつで 笑顔あふれる 大野原

第2回学校運営協議会内容報告

大野原小中学校はコミュニティー・スクールの活動を始めて10年目になりました。

今年度第2回目の学校運営協議会を、10月6日（木）に開催しました。嬉野市教育委員会の河村指導主事、朝日会長、武藤校長の挨拶の後、協議が始まりました。協議では、それまでの主な学校行事についての説明と学校評価についての説明が行われ、活発な質疑応答が行われました。いじめ防止対策や心に悩みを抱えている生徒、夢や希望の実現などの学校の現状についての質問が出されました。

学校評価（最終）について

2月10日の第3回学校運営協議会で、学校関係者評価をいただき、取りまとめて、後日最終版を学校ホームページ等で発表する予定です。

地域とともにある大野原小中学校



地域の方にもご協力をいただきながら、体験活動や行事に取り組んできました。

大野原ふるさと文化祭（11月12日）

全校児童生徒が力を合わせてふるさと文化祭に取り組みました。子どもたちの頑張りに感動の声も数多く聞かれました。





緑の少年団活動発表佐賀県大会

11月20日 地域の方々と取り組んだ活動（花植え、炭焼きなど）について発表しました。結果は見事に最優秀賞に輝きました。



マラソン大会・餅つき会 12月4日

小学校のマラソン大会では、1～3年生は2km、4～6年は3kmの距離を一人も脱落することなく、見事に最後まで走りきりました。

マラソン大会後、3年ぶりに餅つき会が行われました。緊張した顔で杵を振り下ろしていた児童生徒も、餅を丸め試食するときは笑顔であふれていました。丸めた餅は、あとで地域の方々にも配布しました。保護者の皆さんにご協力いただき、有意義な餅つき会になりました。



スイートポテト作り

12月9日 地域の方から指導を受けながら小学1・2年生がスイートポテトづくりに取り組みました。

